

令和3年度 第1回芽室町総合保健医療福祉協議会

文書審議結果

令和3年7月15日

芽室町健康福祉課社会福祉係 作成

新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、委員に参集を求める「会議」に代え、書面で意見を集約する「文書審議」での開催となりました。

令和3年7月1日に事務局から各委員へ文書審議の依頼文書を送付し、7月14日を期限に質疑票の集約を行ったところ、次のとおりの結果になりましたことを報告します。

記

1 議題

(1) 部会構成について

提案通りで御承認いただきました。

(2) 令和2年度協議会運営状況報告

総合保健医療福祉協議会所掌計画の概要と進行管理状況等について、御質問はありませんでした。

次の御意見をいただきました。御意見にあるとおり、町民が必要とするサービスを提供するために保健・医療・福祉が連携することは重要であり、今後も関係機関の連携を図りながら個別計画を推進して参ります。

総合計画の「誰もが健康で自分らしく笑顔で暮らせるまちづくり」の基本理念のもと、各々の部で具体的な計画を立てられていて全体を把握することができました。どの部も重なり合う部分がありますので、常に連携していくことが重要であることを認識しました。

(3) 令和3年度協議会活動概要

今年度の活動について、すべて御承認いただきました。

2 文書審議参加委員 20名

研谷智会長、小椋孝雄副会長、家内典夫委員、村上哲也委員、竹島敏治委員、古川誠委員、山川修委員、森浦直樹委員、宇野克彦委員、野崎美保子委員、鈴木昇委員、明瀬禎純委員、白銀孝志委員、太田勲委員、小池和枝委員、吉口美喜子委員、若狭富美子委員、早苗信隆委員、植松哲子委員、矢野征男委員